

(別表第1の4)

目標達成計画

事業所名 ツクイ南江戸サンフラワー

作成日 平成 22年 6月 28日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向け取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
1	1	運営推進会議の確実な開催。専門的知識での地域への貢献。	利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として、日常的に交流する。	ホーム主催のイベントや、地域防災への参加を行う。自治会に加入し公民館長と親交を図り、敬老会や文化祭等に参加する。	2 か月	自治会の方、地域の方、消防署の協力によりサイレンを取り付けた。ホーム主催のイベントに、地域の方々に参加していただいた。
2	2	地域密着型サービスの意義や役割を明示した理念を作成し、全職員が共有しながら、ケアの実践に活かしていく。	地域密着型サービスの意義を踏まえた事業所理念をつくり、その理念を共有して実践につなげる。	全職員で話し合い、ユニット毎に理念を作成し、実践につなげる。	1 か月	全職員で話し合い、ユニット毎に「思いやりの心で感謝とコミュニケーション」、「地域と共に明るく楽しく」を作成し、各ユニットに掲げて共有し、実践につなげている。
3	3	栄養摂取や水分確保の支援をする。	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をする。	水分補給については、こまめに声掛けし、様々な飲み物の中から選択できる環境を作る。栄養補給については、食事が少なく不足が予想される利用者は、栄養補助食品を用いる。	3 か月	夜勤者が、寒天ゼリーを作り、朝と昼のおやつ時に提供する事によって、水分補給ができています。又、食物繊維を摂取する事によって、自然な排泄を促す事ができています。
4					か月	
5					か月	

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。

注3) 外部評価結果の通知を受けた日から概ね30日以内に評価機関に報告してください。

注4) 目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告してください。